

2018年度事業報告

1、入館者総数および入館料収入

入場者総数 139,002 人（前年比 113.6%）

入場料収入 41,574,270 円（前年比 99.2%）

① 有料入場者数 84,501 人（前年比 96.5%）

- ・孔子生誕祭→台風接近のため積典中止。イベントのみ実施

166 人（前年比 39.2%）

- ・ランタンフェスティバル《有料入館者分》 17,862 人（前年比 134.3%）

ランタン貸切→クラブツーリズム 3 日間で 540 人

阪急交通社 4 日間で 1000 人

近ツー 126 人

JR 九州 35 人

- ・赤ちゃんハイハイレース（赤ちゃんエントリー数）56 組→昨年は台風のため中止
- ・中国変面ショー付きの団体 624 人（昨期 156 人）
- ・コスプレ撮影会 75 人（昨期 84 人）
- ・合格祈願祭 532 人（昨期 468 人）
- ・キャラメル POP 長崎 14 人

② 無料開放入場者数 54,501 人（前年比 156.7%）

- ・2019 年 2 月 5 日～2 月 19 日ランタンフェスティバル孔子廟会場 53,472 人

（前年比 157.6%）

- ・長崎市内、小・中学生減免（12 校） 242 人（昨期 170 人）
- ・パスカード入場 518 人（太極拳講座も含む）
- ・孔子祭市民無料 173 人
- ・観光大使 48 人
- ・大浦公民館講座 48 人

2、孔子生誕祭中止

9 月の最終土曜日に執り行う予定でしたが、台風接近のため、前日の夜にボランティアスタッフの安全を考慮し積典中止を決定。中国獅子舞や龍踊り、中国変面ショーは回廊等を利用しショートバージョンにて実施した。

入館者数→339 人（昨年 698 人）

2019 年度は居留地祭りの日程に合わせて、9 月 14 日（土）開催予定

3、ランタンフェスティバル会場

昨期は 17 日間で 47,227 人の動員。今期は夕方 5 時以降～21 時 20 分まで無料開放（博物館は閉鎖）。なお、新規の取り組みとして、青年 3 団体主催で 2 階展示場の一部にキングダム展を開催。キングダム展のみ平日は 13 時より、土日は 11 時より入館無料とした。（無料ゾーンの拡大）

その他の新企画として、長崎恋ランタン（コンベンション協会とコラボし一個 1,000 円で 1074 個販売）

今期の入館者数合計は 15 日間で 71,334 人（前年比 151.0%）となった。

4、合格祈願祭の開催

11 月 23 日の金曜日に実施。昨期の二十五年ぶり復活開催から 3 回目。

入館者数は 532 人（前年比 113.7）。祈願者 18 人（前年 22 人）

ゲストはダチョウ倶楽部さん。収支差額合計 は▲2,247,475 円となった。

5、駐車場コインパーキング事業（19 台）

年間収入額→6,535,300 円（1 ヶ月平均 544,608 円）前年比 80.3%

6、中文学習班の継続と発展

従来より実施の公益事業の一環として今後も継続。（140 万円の補助金）

7、2 階展示場における展覧会

- ・ 昨 期 ～8 月 4 日 薪火の相伝・景德鎮現代陶磁作品展 開催
- ・ 昨 期 ～8 月 4 日 「一带一路」シルクロードパネル展 開催
- ・ 8 月 24 日～8 月 30 日 第 4 回上海絨繡画工芸展 in 日本（東京、大阪、長崎）
「上海絨繡画工芸展」 開催
- ・ 8 月 31 日～12 月 22 日 文白之変～民国大師と中国新文学展
- ・ 12 月 24 日～2019 年 4 月浙江省漫画パネル展および孔子廟所蔵、北京故宫文物展

8、木の剪定と屋根の雑草除去（年 2 回、予算 63 万円）

今期は業者を入れずに男性職員を中心に木の剪定および屋根の雑草除去を実施。費用はゴミ袋、除草剤等で合計 3 万円。

9、大規模修繕に関する件

元総領事 李文亮氏の協力のもと領事館、大使館を経由し中国（北京）に問題を提起。3月下旬に視察団として、北京より4名が視察に来られた。（外交部2名、財務部2名）。

10、社有車の購入、保有の件

6月、ホンダ軽のNBOX購入 総額170万円（税込み）
主に変面師送迎および営業活動での営業先への移動に使用

11、営業専属の社員の採用と育成

9月、小林奈々さんを採用（常勤理事として）